

教育費
4億7,412万9千円

☆学校施設の整備	5,688万9千円
☆公民館活動	694万1千円
☆スポーツ・レクリエーション事業	992万円
☆学校給食	8,825万7千円



総務費
10億5,222万2千円

☆広報事業	827万円
☆交通安全・防犯事業	1,388万3千円
☆基本形画策定調査	288万4千円
☆航空機騒音対策	4,288万7千円

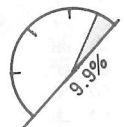


土木費
13億278万5千円

☆道路の舗装・改修	4億4,262万9千円
☆工業団地用地の取得	3億3,565万3千円
☆公園の整備	1億8,782万7千円
☆野球場建設用地取得	2億2,457万9千円



道路の整備は重要施策



農林水産業費
4億4,851万円

☆農林業の振興	1億3,807万5千円
☆農業生産基盤の整備	1億9,984万3千円
☆水産業の振興	1,266万円



民生費
4億5,844万円

☆集会所の建設	3,143万1千円
☆身障者福祉	1,121万9千円
☆老人福祉	2,075万9千円
☆児童福祉	2億1,582万6千円

監査委員の意見

一般会計

- ① 町税の収納率が96.2%となっている。徴税関係者の努力が認められるが、なお一層収納率の向上を期待したい。
- ② 特殊な事情によるものではあるが、3億7,000万円を超える繰越金が出たのは事実である。あらゆる情報を的確に判断して、限りある財源を有効に活用すべきである。
- ③ 積立金が18億円を超えた。健全財政上結構なことだが、このうち庁舎建設関係では、積み立て開始から5年を過ぎた。具体的な構想づくりに取り組む時期である。

国保会計

国保税の収納率は89.1%と低い。このことは、翌年度の国保税の負担を押し上げることにもなり、税の公正さを欠くことになりかねない。担当部局間で十分協議し対処する必要がある。

老人保健会計

老人医療費は、前年度と比べ1割以上増え、なお増加傾向にある。高齢化が進むなかで、健康指導を充実させ、医療費の抑制に努める必要がある。



子どもたちの学習・ふれあいの場 (町文化会館)

国民健康保険会計

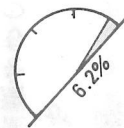
収入総額	9億6,079万4千円
支出総額	8億7,398万4千円

被保険者数	7,810人
保険給付件数	延べ 44,130件

老人保健会計

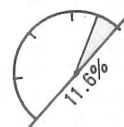
収入総額	6億1,348万8千円
支出総額	5億8,416万5千円

被保険者数	1,511人
保険給付件数	延べ 19,823人



衛生費
2億8,354万3千円

☆各種疾病予防事業	2,646万8千円
☆廃棄物処理等環境対策	1,281万1千円
☆合併処理浄化槽補助金	595万円
☆ごみの共同処理	5,200万1千円



その他
5億2,610万2千円

☆商工観光対策	2,289万1千円
☆消防施設の整備	3,495万7千円
☆消防組合の運営	1億 918万2千円
☆広域水道事業	6,583万2千円

財産の状況

◦ 土地	363,927㎡
◦ 建物	37,150㎡
◦ 出資による権利	2,042万7千円
◦ 有価証券	44万円
◦ 債権	750万円
◦ 積立金	18億6,522万4千円
◦ 借入金	15億 136万4千円